

医療最前線

知っておきたい褥瘡の基礎知識①



山本貴広 理学療法士

今回は、褥瘡(じょくそう)について説明していきま...

日本の現状

「2025年問題」という言葉が聞いたことある方も多...

褥瘡って何?

医療も環境も今ほど整っていない、そんな少...

どんな人がなりやすい?

私たちが眠っているとき、無意識のうちに寝返りを打...

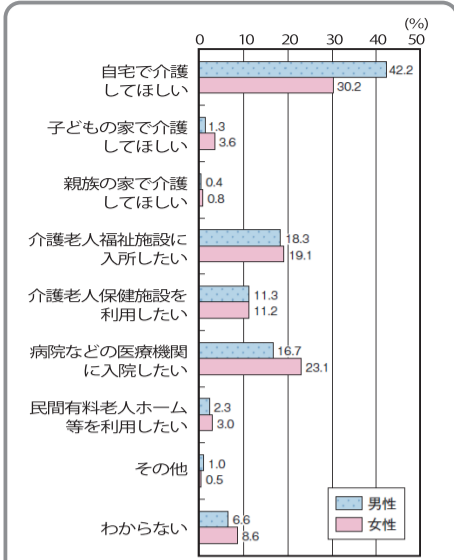
褥瘡ができてしまう原因

長時間椅子に座ると、長い時間椅子に座っているとき...

褥瘡ができてしまう部位

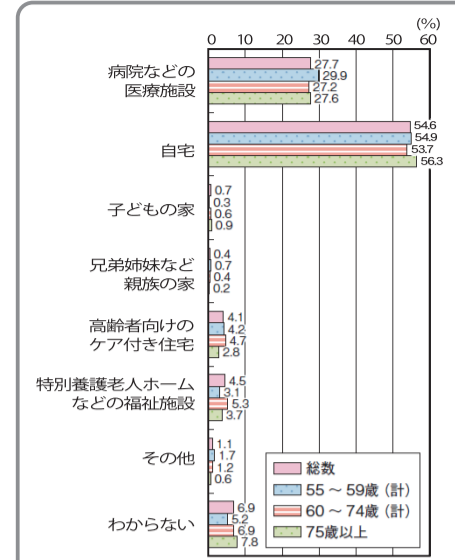
褥瘡ができてしまう部位を【図3・4】に示します。人の体は...

【図1】介護を受けたい場所



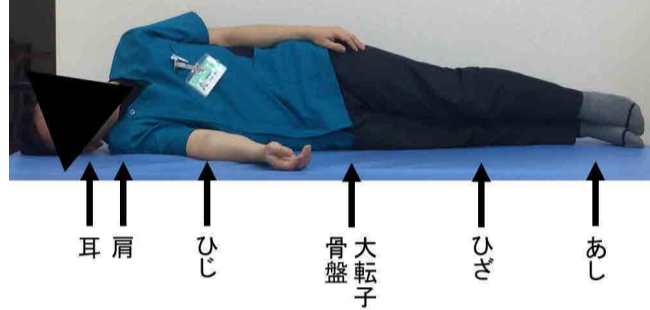
資料：内閣府「高齢者の健康に関する意識調査」(平成24年) (注)調査対象は全国55歳以上の男女。数値は60歳以上の男女

【図2】最期を迎えたい場所

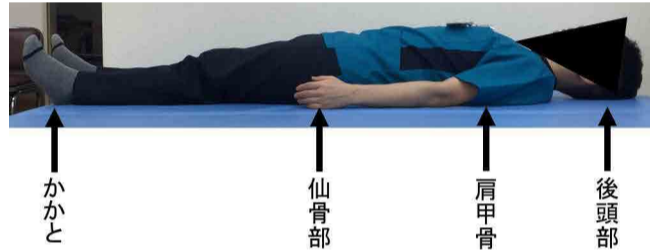


資料：内閣府「高齢者の健康に関する意識調査」(平成24年) (注)対象は、全国55歳以上の男女

【図3】褥瘡が出来やすい部位



【図4】褥瘡ができてやすい部位



（榎川病院(広島市西区天満町) 山本貴広 理学療法士)

今回は、褥瘡の予防について説明していきます。

また、不適切なケアによって摩擦やずれが加わると、皮膚への負担はさらに大きくなり、褥瘡発生に拍車がかかってしまいます。

かつては、皮膚への圧迫が長時間になることで褥瘡が発生すると考えられていました。現在では、皮膚を圧迫する外からの力(圧縮力)・「引っ張り応力」・「せん断応力」の3つの力が複雑に働き、褥瘡発生を招くとされています。

加えて、食事が思うようにとれないために栄養状態が悪くなっている方、排泄物や汗によって皮膚が弱くなっている方、浮腫(ふしゅ)・むくみのことがある方、痛みを

重で圧迫されている場所の血流が悪くなったり滞ること

で、皮膚の一部が赤い色味をおびたり、ただれたり、傷ができてしまうこと」と説明されています。

「褥瘡とは、寝たきりなどによって、体

日本褥瘡学会による「褥瘡とは、寝たきりなどによって、体

重で圧迫されている場所の血流が悪くなったり滞ること

で、皮膚の一部が赤い色味をおびたり、ただれたり、傷ができてしまうこと」と説明されています。

「褥瘡とは、寝たきりなどによって、体

日本褥瘡学会による「褥瘡とは、寝たきりなどによって、体

重で圧迫されている場所の血流が悪くなったり滞ること

で、皮膚の一部が赤い色味をおびたり、ただれたり、傷ができてしまうこと」と説明されています。

「褥瘡とは、寝たきりなどによって、体

日本褥瘡学会による「褥瘡とは、寝たきりなどによって、体

重で圧迫されている場所の血流が悪くなったり滞ること

で、皮膚の一部が赤い色味をおびたり、ただれたり、傷ができてしまうこと」と説明されています。

「褥瘡とは、寝たきりなどによって、体

日本褥瘡学会による「褥瘡とは、寝たきりなどによって、体

重で圧迫されている場所の血流が悪くなったり滞ること

で、皮膚の一部が赤い色味をおびたり、ただれたり、傷ができてしまうこと」と説明されています。

「褥瘡とは、寝たきりなどによって、体